



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 M I E コーポレーション
代表者名 取締役社長 永井 賢治
(コード番号 3442 名証第 2 部)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長
兼経営企画部長 岡 和明
(TEL 0594-31-6668)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間の中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせします。

記

1. 前中期経営計画（平成 26 年度～平成 28 年度）の振り返り

平成 28 年度で終了しました中期経営計画「CHANGE & CHALLENGE」では、《変化への挑戦 社会の変革ニーズへの対応》を基本方針とし主要経営課題に取り組み収益の確保と企業価値の向上に努めてまいりました。

中期経営計画の 1 年目と 2 年目は、厳しい価格競争が続くなか、仕入れコストの高止まり状態が続いたことで低調な結果となりました。最終年度の 3 年目は、造船案件の受注の確実な取り込みにより売上高を確保し、粗利益率は、仕入コストの低減、社内生産能力の強化を図ることで 19.5% となりました。その結果、売上総利益が 940 百万円（前年度比 153 百万円増）となり収益の確保ができました。

2. 新中期経営計画の基本方針

平成 29 年度、当社グループは創業 110 周年を迎えます。この節目を契機に、次なるステージでの飛躍に向け今年度から 5 年間にわたる新中期経営計画「CHANGE & CHALLENGE Ver.2」を策定しました。本中期経営計画は、平成 29 年度からスタートする 3 年間で「構造改革期」として位置づけ、次なる飛躍に向け再成長するために生産、生産管理、営業を中心に抜本的な改革に取り組み、収益体質の回復、事業基盤の確立を進めてまいります。

3. 新中期経営計画の重点施策

(1) 生産活動

- ・新規新鋭設備の積極的な導入及び多能工化の推進などによる物件対応力の強化
- ・効率活動の推進など継続的な現場改善による収益力の強化
- ・標準時間の設定などによる製造原価低減と採算を意識した生産活動の徹底
- ・高機能材への更なる対応力の強化

(2) 生産管理活動

- ・海外調達品のジャストインタイム方式の運用確立
- ・低採算案件の回避

(3) 営業活動

- ・ 確立した顧客基盤の更なる強化
- ・ 継続的な新分野へのアプローチ
- ・ 加工分野への積極的な展開
- ・ 高圧継手、ねじ込み継手、ハウジング継手の販売強化

(4) その他活動

- ・ 経営管理体制の見直しによる組織のスリム化

これらの重点施策に対し、各部門が実行プランを立案し推進してまいります。

4. 数値目標

(1) M I E コーポレーション連結

(単位：百万円)

	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (目標)	2020年3月期 (目標)	2022年3月期 (目標)
売上高	4,833	5,100	5,400	5,600
売上総利益	940	940	980	1,020
営業利益	172	172	200	210
経常利益	116	120	150	170
(経常利益率)	(2.4%)	(2.4%)	(2.8%)	(3.0%)

以上